

プロポーザル方式における特定結果書

1. 業務名

令和6年度千曲川緊急治水対策段階施工検討業務
2. 所属事務所

千曲川河川事務所
3. 方式

簡易公募型プロポーザル方式
4. 公示日

令和6年1月24日
5. 選定通知日

令和6年2月8日
6. 特定通知日

令和6年3月15日

技術提案書提出者	特定の 有 無	特定されなかった理由
(株) 東京建設コンサルタント	○	
以下余白		

プロポーザル評価表（総合評価型） その1

1. 業務名 **令和6年度千曲川緊急治水対策段階施工検討業務**
2. 所属事務所 千曲川河川事務所
3. 方式 簡易公募型プロポーザル方式
4. 選定通知日 令和6年2月8日
5. 特定通知日 令和6年3月15日

評価項目	評価の着目点				技術点/ 評価の ウェイト	A社 (株)東京建 設コンサルタント
						点数
予 定 技 術 者 の 経 験 及 び 能 力	管 理 技 術 者	資 格・ 実 績 等	技 術 者 資 格 等	技術者資格等、その専門分野の内容	2	2.0
			業 務 執 行 技 術 力	平成 2 5 年度以降の同種・類似業務等の実績の内容	4	4.0
			地 域 精 通 度	平成 2 5 年度以降の当該事務所・周辺での業務実績の有無	4	4.0
		成 績・ 表 彰	業 務 成 績	平成 3 1 年度～令和 4 年度に担当した業務の技術者成績	16	14.0
			優 良 表 彰	令和 2 年度～令和 5 年度の技術者表彰の有無	4	0.0
	担 当 技 術 者	資 格・ 実 績 等	技 術 者 資 格 等	技術者資格等、その専門分野の内容	2	2.0
			業 務 執 行 技 術 力	平成 2 5 年度以降の同種・類似業務等の実績の内容	4	4.0
			地 域 精 通 度	平成 2 5 年度以降の当該事務所・周辺での業務実績の有無	4	4.0
		成 績・ 表 彰	業 務 成 績	平成 3 1 年度～令和 4 年度に担当した業務の技術者成績	8	7.0
			優 良 表 彰	令和 2 年度～令和 5 年度の技術者表彰の有無	2	1.0
実 施 方 工 程 ・ 表 実 ・ 施 そ の 他 ・	業 務 理 解 度		目的、条件、内容の理解度		10	10.0
	実 施 手 順		実施フローの妥当性		10	6.0
			工程計画の妥当性		10	7.3
	そ の 他		有益な代替案、重要事項の指摘		10	6.0
			業務の円滑な実施に関する提案		10	6.0
小計					100	77.3

プロポーザル評価表（総合評価型） その2

1. 業務名 令和6年度千曲川緊急治水対策段階施工検討業務
2. 所属事務所 千曲川河川事務所
3. 方式 簡易公募型プロポーザル方式
4. 選定通知日 令和6年2月8日
5. 特定通知日 令和6年3月15日

評価項目	評価の着目点			技術点/ 評価の ウェート	A社 (株)東京建 設コンサルタント
					点数
評価 テーマ に 対 する 技 術 提 案	全 体	評価テーマ間の 整合性	相互に関連する複数の評価テーマ間の整合性	10	6.0
	評価 テーマ	的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性	15	11.0
			着目点、問題点、解決方法等の適切かつ論理的な整理	15	11.0
			当該業務の難易度に相応しい提案	8	4.8
		実現性	提案内容の説得力	15	13.0
			提案内容を裏付ける類似実績	15	11.0
			利用しようとする技術基準、資料が適切	8	4.8
		独創性	高度の検討・解析手法の提案	8	0.0
			複数の既存技術を統合化する提案	6	0.0
小 計				100	61.6
合 計				200	138.9

随意契約理由書

契約業者名： 株式会社東京建設コンサルタント

業務の名称： 令和６年度千曲川緊急治水対策段階施工検討業務

随意契約理由：

本業務は、信濃川水系緊急治水対策プロジェクトの確実な目標達成に向け、効率的な事業進捗を図ることを目的に、段階施工計画の点検・修正等を行うものである。

本業務の実施にあたっては、高度な技術力と知識を必要とすることから、（簡易）公募型プロポーザル方式による選定を行った結果、上記業者は、技術提案書の内容が総合的に適した者と認められるので、特定したものである。

よって、会計法第２９条の３第４項及び予算決算及び会計令第１０２条の４第３号の規定により、上記業者と随意契約を締結するものである。